



2019年3月20日

各 位

会 社 名： 東京エレクトロン株式会社
代表者名： 代表取締役社長 河合 利樹
(コード番号: 8035 東証第1部)
問合せ先： 経理部長 笹川 謙
(TEL 03-5561-7000)

連結子会社からの配当及び
個別業績予想と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、連結子会社から剰余金の配当を受領することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、これに伴い、当社の2019年3月期の個別業績予想を算出しましたので、あわせてお知らせいたします。

なお、2019年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表時(2018年10月31日)の見通しから変更ありません。

記

1. 配当金の概要

連結子会社	配当金額 (百万円)	効力発生日
東京エレクトロン九州(株)	90,000	2019年3月29日
東京エレクトロン宮城(株)	80,000	2019年3月29日
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株)	29,400	2019年3月29日
合計	199,400	

2. 2019年3月期個別業績予想及び前期実績値との差異 (2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2018年3月期)	百万円 1,052,741	百万円 122,841	百万円 128,549	百万円 91,376	円 銭 556.87
当期予想 (B) (2019年3月期)	1,159,000	148,000	354,000	316,000	1,926.83
増減額 (B-A)	106,258	25,158	225,450	224,623	—
増減率 (%)	10.1	20.5	175.4	245.8	—

【公表の理由】

主に連結子会社からの受取配当金を計上することにより、経常利益及び当期純利益が大幅に増加し、前期実績値との差異が生じる見込みとなったことから、2019年3月期の個別業績予想を新たに算出し公表するものです。

なお、連結子会社からの剰余金の配当であるため、2019年3月期の連結業績への影響はありません。

※業績見通し等の将来に関する記述は、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否、並びに半導体関連業界の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上